

# 伝統と革新が交錯する街 北京



**天壇**  
明清代の皇帝が天に対して祭祀を行った祭壇。五穀豊穡の祈りを捧げた。明の永楽18年(1420年)に建造され、敷地面積は約270平方メートル。1998年、世界文化遺産に登録された。(井岡今日子氏撮影)



**北京国家スタジアム**  
通称「鳥の巣」。北京オリンピック公園の中にある。08年北京五輪大会の開閉会式、陸上競技、男子サッカー決勝などが行われた場所。収容人数は9万1千人。(井岡今日子氏撮影)

**北海公園**  
北京市の中心部に位置する宮廷庭園。北海という人工湖に瓊華島があり、白塔というチベット仏教(シマ教)の仏塔が立っている。



**故宮(東北角楼)**  
紫禁城ともいう。明の永楽4年(1406年)から建造を始め、14年がかりで完成。皇帝が政務の携わり、起居した。敷地面積は約72万平方メートルで世界最大の宮殿構。1987年、世界文化遺産に登録された。



**天安門**  
故宮(紫禁城)の正門。楼上で毛沢東が中華人民共和国の建国宣言を行った。天安門広場は、幅500メートル、長さ880メートル、面積44万平方メートルで世界最大の広場。



**八達嶺長城**  
北京市から約80キロ、万里の長城の一部。城壁の高さは平均7.8メートル、土台は500センチの花崗岩で築かれている。ほぼ500キロおきに宿泊、兵器保存、見張りに使った敵楼、烽火台がある。万里の長城は、987年に世界文化遺産に登録された。

中華人民共和国の首都、北京市は2100万人以上の人口を抱える世界有数の巨大都市だ。古くは春秋戦国時代に燕の都「薊(けい)」として栄えた。その後も魏朝では「中都」、元朝では「大都」と呼ばれ、都城となった。明朝・清朝時代に「北京」となり、現在に至るまで中国の中心部だ。  
2008年8月には、北京五輪が開かれ、中国初のオリンピック開催都市となった。その北京が2022年冬季五輪の開催都市に名乗りを上げていく。国際オリンピック委員会(IOC)の選考には北京とカザフスタン・アルマトイの2都市が残っており、7月の総会が決まる。  
悠久の歴史と現代が交錯する北京の奥深い観光の魅力を紹介する。



**周口店北京原人遺跡**  
北京市から50キロ離れた周口店鎮龍崗山に位置。人類の遠祖とされる「北京人」の頭蓋骨化石の出土場所。北京人は龍崗山の洞窟に住んでいたとされる。1987年、世界文化遺産に登録された。

## 庶民の生活に息づく胡同文化

東京中国文化センターで3月2日から開かれる写真展「胡同」の魅力を聞いた。写真家を撮り始めたのは、胡同の魅力を撮りたいという思いからカメラと写真が身近になりました。胡同は北京の中心部にあり、胡同の文化は胡同の生活に息づく文化です。胡同は北京の中心部にあり、胡同の文化は胡同の生活に息づく文化です。胡同は北京の中心部にあり、胡同の文化は胡同の生活に息づく文化です。

井岡今日子氏に聞く

胡同は北京の中心部にあり、胡同の文化は胡同の生活に息づく文化です。胡同は北京の中心部にあり、胡同の文化は胡同の生活に息づく文化です。胡同は北京の中心部にあり、胡同の文化は胡同の生活に息づく文化です。



**頤和園**  
北京市の中心部から約15キロ離れた海淀区に位置する庭園公園。万寿山と昆明湖からなり、仏香閣、仁寿亭、諧趣園などの建築物が湖畔に立つ。1988年、世界文化遺産に登録された。

## 「北京・胡同-百年の印象」井岡今日子写真展

【展示期間】2015年3月3日(火)～6日(金)  
【展示時間】10:30～17:30(最終日は15:00終了)  
【展示場所】東京中国文化センター  
【作家との懇親交流会】2015年3月3日(火) 15:00～来賓あいさつ、軽食、交流  
【主催】中国国際観光局駐日本代表処、日中写真家交流協会  
【協力】東京中国文化センター  
【後援】中華人民共和国駐日本国大使館、公益社団法人日中友好協会、日中友好議員連盟、社団法人日中協会、一般社団法人日本中国文化交流協会、一般社団法人日本旅行業協会、一般社団法人東京旅行業協会、日本華僑華人文学芸術界聯合会、宋慶齡基金会日中共同プロジェクト

△鼓楼から▽鑄鐘胡同

## 2022冬季五輪を目指して

### 立候補の河北省から

河北省観光説明会

河北省観光説明会

河北省観光説明会

## 2015中国西安シルクロード国際旅行博覧会(西安市)

9月11～13日

中国でも初となる独自のテーマ性を持った国際大型博覧会です。今年は9月11～13日に開催されます。世界30以上の国と地域、500社が出展し3万4千人の来場が見込まれます。シルクロード経済圏を中心とした国内外の業者との商談が期待できます。開催場所は、シルクロードの起点の一つ、西安市西安曲江国際コンベンションセンター。

【出展費用】  
・パッケージブース費用(1×1ブース)180ドル※9平方メートルより  
(パッケージブースには、カーペット、商談机1卓、椅子2脚、企業名プレート、ライト2個、電源コンセントが含まれる)  
・スペース費用(1×1ブース)150ドル※18平方メートルより

申し込み、詳細は公式ホームページより。  
http://www.srite.com.cn (中国語・英語)

【主催】中国陝西省旅游局  
【協力】西安市旅游局、陝西省旅游協会、中国国際観光局駐日本代表処